

平成 19 年 3 月定例会 一般質問一覧表

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
1	藤 井 将 己	<p>1 高梁国際ホテルの賃料について</p> <p>(1) 高梁国際ホテルの建物、土地の賃貸借契約書による賃料について</p>
2	山 縣 喜 義	<p>1 職員の人事管理システムの構築について</p> <p>(1) 民間企業はマーケットが評価するが、公務員は評価するシステムがない</p> <p>(2) 日本の公務員にはゼネラリストは多いが、スペシャリストがいないのでは？</p> <p>2 職員による家庭訪問で、高齢化する地域での行政サービスの向上は？</p> <p>(1) 行財政改革を推進するなかで、住民サービスの低下はないか</p> <p>(2) 高齢化の進む地域の住民は、地域局等へ遠いため足の確保もできず、大変な思いをしているのでは？</p> <p>3 国民健康保険成羽病院の改築について</p> <p>(1) 基本設計が見直されたが、ベッド数、改築後の運営方法はこれがベストか？</p> <p>もう少し時間をかけて、住民とのコンセンサスを得る必要があるのでは？</p>
3	井 上 英 男	<p>1 鳥インフルエンザの終結と新型インフルエンザについて</p> <p>(1) 鳥インフルエンザの大まかな経過</p> <p>(2) 今後の対応</p> <p>(3) 新型インフルエンザの自治体としての取り組み</p> <p>(4) 危機管理の考え方（新型インフルエンザ以外も含む）</p> <p>2 平成 19 年度予算について</p> <p>(1) 基本姿勢（一体感の醸成を創り上げるためには）</p> <p>(2) 予算編成の組み立ては</p> <p>(3) 行政執行の反省と外部チェック体制</p>
4	田 中 広 二	<p>1 行財政改革と意識改革</p> <p>—行財政改革は流行病ではない—財政健全化に向けた骨格について</p> <p>(1) 医療、福祉、教育の暮らしに密着した分野の支援事業に</p>

		<p>ついて問う</p> <p>(2) 市民の理解と自治体職員の意識改革について</p> <p>2 子育て支援と保育事業の展望について</p> <p>(1) 少子化の現状と過疎地域の子育て支援とファミリーサポートの必要性を問う</p> <p>3 市道及び橋梁の維持管理体制について</p> <p>(1) 劣化診断と補修について</p>
5	妹尾直言	<p>1 現在、進行中の市立成羽病院のあり方について</p> <p>(1) 病院建設への手順が基本的に違っているのではないかと</p> <p>① 膨大な赤字の検証はできているのか</p> <p>② 実施設計において、診療科目も含めて、変更は考えられるのか</p> <p>③ 実施設計において専門家の意見をどのような形で聞き、取り入れられるのか</p> <p>④ 公営企業会計方式を取り入れられるのか、指定管理方式にされるのか</p> <p>2 市道等の草刈について</p> <p>(1) 市内全域で統一された方法・施策はとられているのか</p> <p>(2) 統一された方法・施策がとられるべきだと考えるか</p> <p>3 臨時職員の雇用の問題について</p> <p>(1) 行財政改革の中、臨時職員の雇用が本当に必要なのか</p> <p>(2) 職員数の削減との整合性を問う</p>
6	川上博司	<p>1 成羽病院改築についての提案</p> <p>(1) 病院改革を目指すなら看護師副院長を誕生させること</p> <p>(2) 地方公営企業法の全適用について検討すべきではないか</p> <p>(3) 病院の名称を「高梁市民病院」に変更できないか</p> <p>2 高梁市健康増進施設ゆららについて</p> <p>ーもっと市民が利用しやすいようにすべきー</p> <p>(1) 料金の引き下げを求める</p> <p>(2) 館内清掃の対応について</p> <p>(3) 生き生き老人クラブ健康づくり支援事業の利用券について</p> <p>3 循環型社会形成推進交付金についての取り組み</p> <p>ー伐採木、草のリサイクルについてー</p> <p>(1) 交付金を活用して公共工事、草刈で発生する伐採木、草をリサイクルして堆肥化するための中間施設を整備すること</p> <p>4 頑張る地方応援プログラムに取り組むこと</p> <p>(1) 団塊の世代、定年退職者などを講師に迎え、技術などを</p>

		<p>教えたりして職業訓練が行えるような（仮称）技術伝承センターを設置するプログラムを提案すること</p> <p>5 消防救急無線のデジタル化について</p> <p>(1) 消防救急無線のデジタル化について今後どのようなスケジュールで対応していくのか</p>
7	三上孝子	<p>1 貧困と格差社会のすすむなか生活防衛のための新年度予算について</p> <p>(1) 定率減税廃止などの増税から市民生活を守る対策を</p> <p>(2) 生活保護の母子加算の廃止、児童扶養手当の削減、老齢加算の廃止がすすめられている 安心できる子育て、老後の保障を</p> <p>(3) 国民健康保険証の取り上げ中止と独自の減免制度を</p> <p>2 市立成羽病院の改築について</p> <p>(1) 地域医療を守る自治体病院に何が求められるか</p> <p>3 高病原性鳥インフルエンザへの対応、対策について</p> <p>(1) 発生前の状況回復をしていくために</p> <p>4 全国一斉学力テストについて</p> <p>(1) 全国一斉学力テストを中止して、いじめ問題の解決をはじめ、一人ひとりの子どもたちが大切にされる教育をすすめるための予算を国に求めること</p> <p>(2) 学力テストへの参加、不参加は、生徒、学校、教育委員会の判断に任せるよう国に求めること</p> <p>(3) 個人名を書かないことを認めさせること</p>
8	宮田公人	<p>1 市立病院改築計画について</p> <p>(1) これまでの経営責任を市長はどう考えているのか？</p> <p>(2) 計画策定の経過を振り返ると、全市的市民ニーズを的確に捉えているとは言い難い。今からでも旧市町単位で公聴会を開き、十分に市民の声を汲み上げ、コンセンサスを得る努力をすべきではないか</p> <p>(3) 病院長をはじめとして、現場の医療従事者の意見が全く議会に示されていない理由はなぜか</p> <p>(4) 市民ニーズ、医療従事者の考え、経営サイド、3者のバランスを再度調整し、持続・継続可能な市立病院の姿を模索すべきと考えるが、市長はハードのみの議論で病院改築に踏み切るのか？</p> <p>2 平成19年度予算について</p> <p>(1) 行財政改革と大型事業の整合性と優先順位について</p>

9	丸山茂紀	<p>1 農業問題と格差の問題について</p> <p>(1) 市内の大部分を占める零細農家の将来展望、そして集落の維持が難しくなってきた厳しい現実に対して市ではどのような対応ができるのか</p> <p>特に地域格差の問題についてお伺いしたい</p>
10	三谷 實	<p>1 平成 19 年度予算について</p> <p>(1) 当初予算の重点項目について執行部の考えを問う</p> <p>(2) 成羽病院改築にかかる実施設計予算について</p> <p>2 観光行政について</p> <p>(1) 新年度の具体的施策について</p> <p>3 協働のまちづくりについて</p> <p>(1) 財政逼迫のなかでの協働のまちづくりに対する考え方を問う</p>